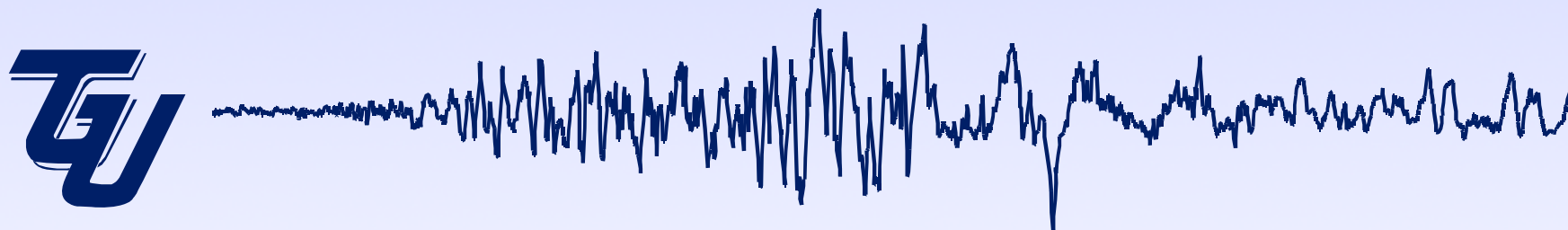


性能設計に対応した 繰返しせん断試験検討小委員会 活動報告



前田建設工業(株)

三上 武子

メンバー

委員長	吉田 望	東北学院大学
副委員長	渦岡 良介	徳島大学大学院
幹事	三上 武子	前田建設工業(株)
委員	飛田 善雄	東北学院大学
	一井 康二	広島大学大学院
	大矢 陽介	港湾空港技術研究所
	矢部 正明	(株)長大
	塩見 忠彦	(株)マインド
	上田 恭平	京都大学
	仙頭 紀明	日本大学
	市川 卓也	東電設計
	兵頭 順一	東電設計
	金田 一広	竹中工務店

活動期間: 2017.4~2019.3

設置の背景と目的

- 従来より大きい入力地震動
 - 大ひずみ時の挙動が必要
- 性能設計の導入
 - 強度ではなく、変形・変位が必要
- 既往の試験法の問題
 - 液状化強度試験
 - ▶ 強度を求めており、変形を求めるのではない
 - 繰返しせん断試験
 - ▶ 適用範囲は0.1%を少し超える程度
- 課題と目的
 - 0.1%強～液状化までの挙動を表す試験法
 - 液状化以後をターゲットにした試験法

活動内容

■ 第1回(2015/7/3)

- 問題点の洗い出しと, 問題の共有

■ 第2回(2015/10/16)

- 将来の試験法について

▶ 主として初期応力状態に関する議論

■ 第3回(2016/2/23)

- 繰返しせん断試験の適用性に対する新たな問題

▶ $G_{\text{計算}} = G_{\text{実験}} / G_{0\text{実験}} \times G_{0\text{室内}}$ は大変形時には適用できない?

- 試験法に対する意見交換

▶ 主として, 排水条件, 繰返し法

今後の活動予定

- 28年度4回の小委員会
- 試験法の問題点と提案を示した報告書
- 論文集に委員会報告
 - シンポジウム等は未定